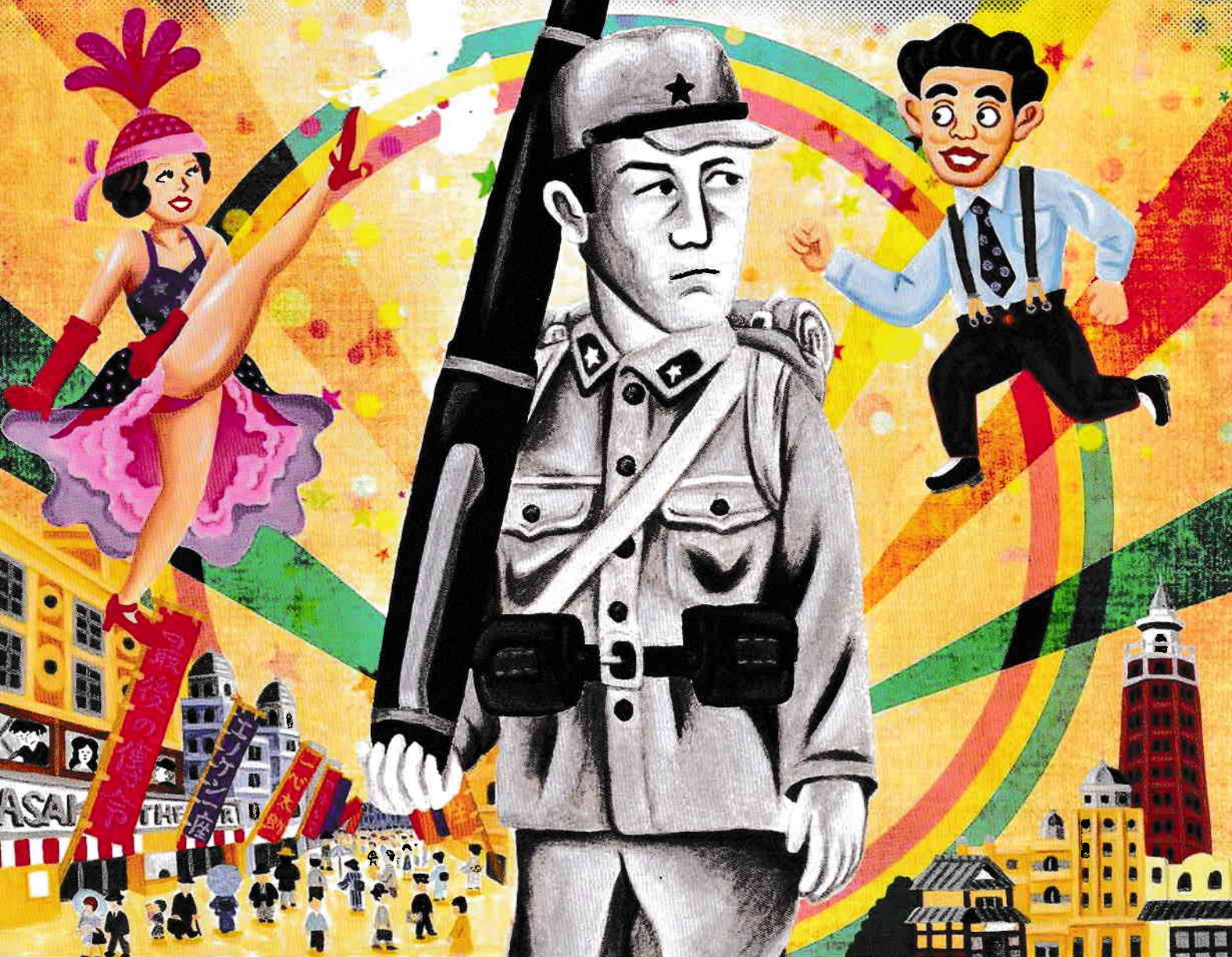


最後の伝令

さいごの でんれい

菊谷栄物語



2023年
2月21日(火)
18時30分開演

22日(水)
13時30分開演
旭川市公会堂

上演時間 2時間10分 (休憩15分含む)

入会ご希望の方は、
旭川市民劇場、
または お近くの会員まで。

旭川市民劇場

旭川市3条通8丁目 緑橋ビル1号館2F

Tel. 0166-23-1655



最後の伝令

さいこのでんれい

菊谷栄物語

1937 津軽～浅草



写真は初演(2019)の舞台より

昭和初期、工ノケンと組み、浅草で人気絶頂を誇ったレビュー作家・菊谷栄。
華やかなレビューシーンとともに、出征直前の地元・青森での一夜を描く。
圧倒的な支持と熱烈な再上演希望に応じて、今冬、上演!

2019年11月の初演から、3年が経って、何が変わったかって？
この間、世界は激変しました。新型コロナウィルスが出現したのが初演後の年明け。2020年の6月公演は緊急事態宣言を受けて、劇団史上、初めて公演中止になりました。劇団は当然のこと、劇場の灯が消えてると、覚悟しました。それから2年半、演劇人も観客もしぶとく生き抜き、幾度も押し寄せられる破滅の波に翻弄されつつも光は灯り、扉は確かに開いています。
そんななか今年に入ってもう一つ重大な危機が世界を襲いました。戦争です。まるで人類の黒歴史をなぞるかのような、暴力的で愚かな武力行使が公然と行われ、今も無辜なる人々の命が奪われ続けています。それを今、我らはハラハラと見守るしかない状況です。
様々な惨劇が繰り広げられたこの戦争で、殊さら私の胸に刺さったのは、民衆の避難場所となっていたウクライナの美しい劇場がミサイル攻撃されたニュースでした。ついに劇場が墓場になってしまった……
「最後の伝令」は思いを残して戦場に散った、レビュー作家の物語です。更に練り上げて、もっと多くの人に見て貰おう、登場人物たちの故郷、津軽や東北にも持って行こう、再演を決めた時、コロナの不安は想定したけど、こんな戦争が起こっているとは想像だにしませんでした。
今、この作品を上演する巡り合わせを思うと、天命とか使命とか、そんなものを感じずにはいられません。この世界の片隅で、演劇に何が出来たのか、40年間、劇団を続けた者たちとして、全身全霊、渾身の舞台をお届けします。

横内謙介



岡森 節 中原三千代 有馬自由 伴美奈子 犬飼淳治 鈴木利典 鈴木里沙 新原 武 藤田直美 塩屋愛実
砂田桃子 三浦修平 小笠原彩 北村由海 小川 蓮 山川大貴 菊地 歩 鶴長志樹 大川亜耶 草野とおる (客演)

スタッフ

作・演出◎横内謙介 振付◎ラッキィ池田・彩木エリ 音楽監督◎園田容子
舞台美術デザイン◎金井勇一郎(金井大道具) 舞台監督◎大山慎一(プレイヴステップ) 照明◎塚本 悟(塚本ライティングデザイン) 音響◎青木タクヘイ(スタジオオフィス)
衣装◎木崎ミヤコ・大屋博美(ドルドルドラニ) メイク&ヘアメイク◎比嘉奈津子
協力◎krei Inc./大沢事務所/エルビス・エンタテインメント/JJプロモーション/すみだパークスタジオ/テンプリント/明和運輸
宣伝美術◎吉野修平(ヨシノデザインオフィス) 宣伝イラスト◎溝口イタル 舞台写真◎宮内 勝 制作◎赤星明光・田中慎也 WEB宣伝◎串間保彦 票券◎そのださえ
製作◎扉座

旭川市民劇場の今後の例会

5月例会 こまつ座『きらめく星座』
5月11日(木) 18時30分 作=井上ひさし 演出=栗山民也 出演=松岡依都美 ほか
12日(金) 13時30分 旭川市公会堂 上演時間3時間 (休憩15分含む)



7月例会 俳優座劇場プロデュース『畏』
7月19日(水) 18時30分 作=ロベール・トマ 演出=松本祐子 出演=石母田史朗 ほか
20日(木) 13時30分 旭川市公会堂 上演時間2時間20分 (休憩15分含む)



9月例会 文化座『旅立つ家族』
9月20日(水) 18時30分 原作=金義卿 演出=金守珍 出演=佐々木愛 ほか
21日(木) 13時30分 旭川市公会堂 上演時間2時間40分 (休憩15分含む)



10月例会 TOKYOハンバーグ プロデュース『へたくそな字たち』
10月30日(月) 18時30分 作・演出=大西弘記 出演=槌谷絵図芽 ほか
31日(火) 13時30分 旭川市公会堂 上演時間2時間15分 (休憩なし)



12月例会 青年座『シェアの法則』
12月20日(水) 18時30分 作=岩瀬晶子 演出=須藤黄英 出演=山本龍二 ほか
21日(木) 13時30分 旭川市公会堂 上演時間2時間 (休憩なし)

